

2. 従業者数

従業者数は5万1,293人で、前年に比べ12人（▲0.02%）の減少となった。

1事業所当たりの従業者数は38.4人で、前年に比べ0.1人（0.3%）の増加となった。

(1) 産業別状況

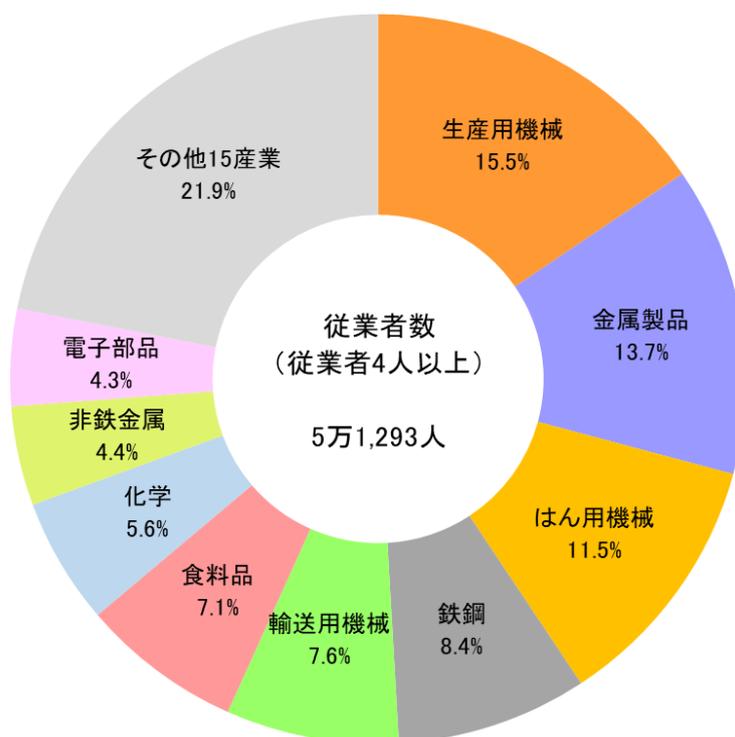
【産業別構成比】

生産用機械(7,934人、15.5%)、金属製品(7,017人、13.7%)、はん用機械(5,918人、11.5%)などの順となっている。

【産業別の従業者数の前年比較】

電気機械(325人、22.2%)、はん用機械(131人、2.5%)、非鉄金属(80人、3.7%)など13産業で増加し、輸送用機械(▲248人、▲6.0%)、金属製品(▲160人、▲2.2%)、電子部品(▲119人、▲5.1%)など11産業で減少している。

第11図 従業者数の産業別構成比（従業者4人以上）



【産業3類型別構成比】

加工組立型産業（2万2,034人、43.0%）、基礎素材型産業（2万1,540人、42.0%）、生活関連・その他型産業（7,719人、15.0%）の順となっている。

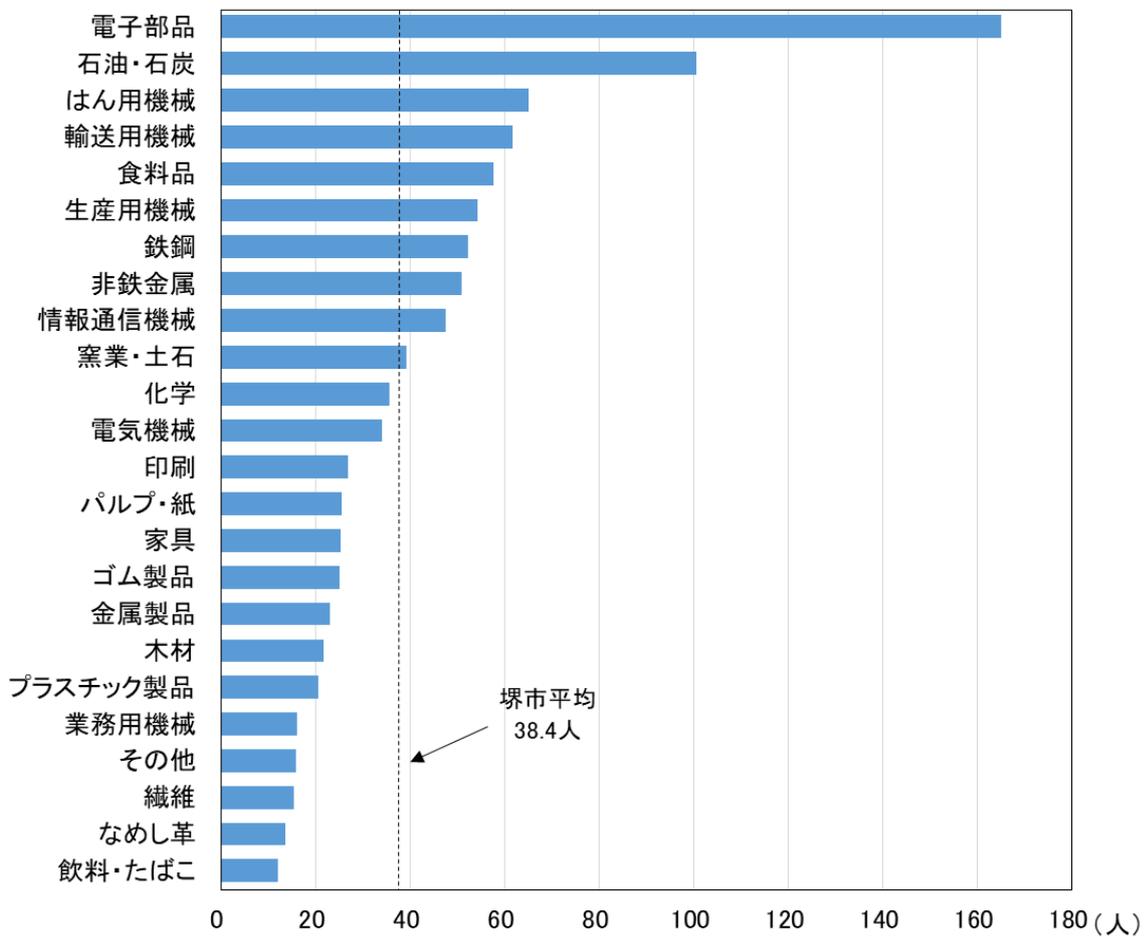
【産業別の1事業所当たり従業者数】

電子部品（169人）、石油・石炭（119人）、はん用機械（64人）などの順となっている。一方、1事業所当たり従業者数の少ない産業は、飲料・たばこ（12人）、なめし革（13人）、繊維（15人）などの順となっている。

【産業別の1事業所当たり従業者数の前年比較】

石油・石炭（18人、18.1%）、電子部品（4人、2.1%）、非鉄金属（3人、6.1%）など14産業で増加し、情報通信機械（▲5人、▲9.5%）、家具（▲2人、▲6.3%）など10産業で減少している。

第12図 産業別の1事業所当たり従業者数（従業者4人以上）



(2) 従業者規模別状況

従業者規模別構成比は、中規模層（2万1,357人、41.6%）、大規模層（1万7,519人、34.2%）、小規模層（1万2,417人、24.2%）の順となっている。

(3) 地域別状況

各区における産業別従業者構成比上位3産業は、以下となる。

〔堺区〕

生産用機械(4,570人、25.0%)、輸送用機械(2,425人、13.3%)、電子部品(1,860人、10.2%)の順となっている。

〔中区〕

金属製品(867人、17.0%)、食料品(832人、16.3%)、生産用機械(658人、12.9%)の順となっている。

〔東区〕

食料品(630人、41.3%)、金属製品(249人、16.3%)、パルプ・紙(216人、14.1%)の順となっている。

〔西区〕

はん用機械(2,775人、20.2%)、金属製品(2,191人、15.9%)、鉄鋼(2,140人、15.6%)の順となっている。

〔南区〕

生産用機械(636人、33.3%)、金属製品(288人、15.1%)、輸送用機械(231人、12.1%)の順となっている。

〔北区〕

はん用機械(1,452人、48.7%)、金属製品(230人、7.7%)、その他(158人、5.3%)の順となっている。

〔美原区〕

金属製品(1,411人、18.2%)、生産用機械(1,115人、14.4%)、はん用機械(892人、11.5%)の順となっている。

第13図 従業者数の地域別産業構成比（従業者4人以上）



堺市における区別従業者構成比は、堺区（1万8,252人、35.6%）、西区（1万3,752人、26.8%）、美原区（7,760人、15.1%）、中区（5,098人、9.9%）、北区（2,992人、5.8%）、南区（1,912人、3.7%）、東区（1,527人、3.0%）の順となっている。

区別従業者前年比較は、堺区（894人、5.2%）、中区（374人、7.9%）、美原区（312人、4.2%）、東区（94人、6.6%）の4区で増加し、北区（▲441人、▲12.8%）、南区（▲203人、▲9.6%）、西区（▲84人、▲0.6%）の3区で減少している。